

万円	円	円	毛)	合	厘八	厘八	業	力年	保証	力年	市三	また	行、	で受
----	---	---	----	---	----	----	---	----	----	----	----	----	----	----

半田塚原の
改良地区全景 →

事業面積27ha。ここに1区
画30aづつに整備した、新
しいパイプライン方式によ
る美田ができあがります



農業構造改善事業実施計画表

第 1 年 度 (昭和 42 年)				第 2 年 度 (昭和 43 年)					
事 業 種 目		事業主体名	事業量	事業費	事 業 種 目		事業主体名	事業量	事業費
土地 基 盤 整 備	ほ 場 整 備 事 業	半田土地改良区	27.30 ^{ha}	33,300 ^{千円}	ほ 場 整 備 事 業	小桜土地改良区	67.6 ^{ha}	66,000 ^{千円}	
	集团桑園造成改良事業	半田養蚕組合	5.04	252	区画整理確定測量	半田土地改良区	27.3	273	
	"	川又養蚕組合	5.02	323					
	"	柿岡養蚕組合	5.00	224					
	集团柿園造成事業	真家柿出荷組合	6.30	2,792					
経営近代化施設	稚蚕共同飼育所	小 桜 農 協	1カ所2棟 666.6 [㎡]	14,306	ト ラ ク タ ー	小 桜 農 協	46PS 1 台	2,480	
	"	八 郷 農 協	1カ所2棟 953.7 [㎡]	20,762	トラクター(桑園用)	八 郷 農 協	15PS 1 台	1,445	
					動力防除機	小 桜 農 協	6PS 2 台	400	
					柿園共同防除施設	真家柿出荷組合	18.5 ^{ha}	5,673	
				柿園共同かん水施設	"	12.8 ^{ha}	6,985		

第 3 年 度 (昭和 44 年)				
事 業 種 目		事業主体名	事業量	事業費
土地 基盤 整備	区画整理確定測量	小桜土地改良区	67.6 ^{ha}	676 ^{千円}
	ト ラ ク タ ー	小 桜 農 協	46PS 1 台	2,480
	トラクター(桑園用)	〃	15PS 1 台	1,445
	格 納 庫	〃	1カ所1棟 126.3 [㎡]	990
	肉 豚 集 荷 所	〃	1カ所1棟 23.4 [㎡]	360
経営 近代 化施設	肉 豚 輸 送 車	〃	1 台	935
	大 型 乾 燥 機	月岡利用組合 半田利用組合	3 基	750

事業費	
第1年度	71,959千円
"2"	83,256
"3"	7,636
合計	162,851

ことしの事業
ほ場整備
大字半田地区の水田約二七
ヘクタールを理想的な田とす
るもので、ブルドーザーによ
る。

② ほ場整備00
小桜の半田地区で二

③ 果樹園の造成00
真家地区において山林を開
き、柿園六・三ヘクタール
の造成を実施する。さらに
すてにある柿園を含めて、約
二〇ヘクタールの柿園に共同
防除施設や共同かん水施設を
整備する。

④ 畜産00
小桜農協が事業主体となり
肉豚集荷所を一むね設置し、
肉豚輸送車一台を導入する。

⑤ 機械類の導入00
水田用トラクターを二台、
桑園用トラクターを二台、動
力防除機を二台それぞれ導入
する。また、これらを格納す
るための格納庫を一むね設置
する。

三カ年計画で行なう、八郷
町農業構造改善事業の実施計
画が決定しました。

八郷町の農業構造改善事業
は、さる昭和三十七年に計画
地域の指定を受けて以来、部
落座談会を各地において開き
題目の普及をはかることも
推進機関として農業構造改善
推進協議会を結成、計画の審
議を続けてきました。

本年六月に実施計画がまと
められました。

三カ年計画で行なう、八郷
町農業構造改善事業の実施計
画が決定しました。

八郷町の農業構造改善事業
は、さる昭和三十七年に計画
地域の指定を受けて以来、部
落座談会を各地において開き
題目の普及をはかることも
推進機関として農業構造改善
推進協議会を結成、計画の審
議を続けてきました。

本年六月に実施計画がまと
められました。

農業構造
改善事業
実施計画が決定

三カ年に一億六千万円を投入

おもな事業

七・三ヘクタール、月岡地区
で六七・七ヘクタールの水田
を区画整理し、農道、せき、
揚排水施設を整備して乾田化
し、土地の利用度を高めると
ともに、機械化を推進して労
働力の節減をはかる。

③ 果樹園の造成00
真家地区において山林を開
き、柿園六・三ヘクタール
の造成を実施する。さらに
すてにある柿園を含めて、約
二〇ヘクタールの柿園に共同
防除施設や共同かん水施設を
整備する。

④ 畜産00
小桜農協が事業主体となり
肉豚集荷所を一むね設置し、
肉豚輸送車一台を導入する。

⑤ 機械類の導入00
水田用トラクターを二台、
桑園用トラクターを二台、動
力防除機を二台それぞれ導入
する。また、これらを格納す
るための格納庫を一むね設置
する。

稚蚕共同飼育所の設置する
場合により一団地五ヘクタ
ール以上の桑園を造成しなけ
ればならないので、半田、川
又、柿岡の各養蚕組合が事業
主体になって造成します。

■ 集团柿園の造成
大字真家の既設柿園に接続
して、山林四ヘクタールを開
き、柿園を造成する。ま
た、二・三ヘクタールの果樹
園を樹種転換し、あわせて六
・三ヘクタールの柿園をつく
る。共同防除施設などは四十
三年度に実施します。

越冬バエの駆除を
薬は区長さんへ配布

環境衛生事業の一つとし
て越冬バエの駆除のため、
薬剤を区長さんを通じて一
世帯当たり〇・四リットル配
布した。

越冬するハエは、普通受
精バエとして住居の軒先、
畜舎の天井など暖かいところ
で寒さを凌いで春を待つ
わけです。イエバエは冬で
も少数のものは産卵、ふ化
を繰り返しています。また、
発生源となる畜舎、堆肥舎
などの周囲、ゴミ箱の下
などの周囲にはサナギにな
って越冬します。

ハエは気温が下ると静止
している時間が長いので、
越冬しやすい。

一頭もれなく
予防注射を

10月の
心配ごと相談日

4日	11日
18日	25日

本年度第二期の狂犬病予
防注射を下表の日程によっ
て行ないますので、一頭も
れなく注射を受けてくださ
い。

予防注射のときは、手数
料が必要ですので、印鑑と
ともに忘れずに持参ねがい
ます。なお、春に登録して
ある犬は二六〇円、新しく
登録する犬は五六〇円必要
です。また、犬の所有者の
登録や予防注射をせずに
飼っているようでは、犬は
登録しないので飼うことが
できませんので、かならず登
録をしてください。

もし、犬が不要でしたら
いつでも保健所で買い上げ
ていただきますので、保健所か役
場へ申し込んでください。

狂犬病予防注射予定表			
地区	月日	場所	時間
柿岡	10.16	片野綿引精米所	午前10.00～11.30
	"	柿岡分館	午後1.00～3.00
芦穂	"	吉生集荷所	午前10.00～11.30
	"	農協芦穂支所	午後1.00～3.00
林	17	旧林連絡所	午前10.00～午後3.00
	"	瓦会分館	午前10.00～午後2.00
瓦会	18	下青柳倉庫	午前10.00～11.30
	"	小幡分館	午後1.00～3.00
恋瀬	"	恋瀬出張所	午前10.00～午後2.00
	23	柴内公民館	午前10.00～11.30
小幡	"	小幡分館	午後1.00～3.00
	"	農協東成井出張所	午前10.00～11.30
園部	"	園部出張所	午後1.00～3.00
	"	"	"

9月の納税

国民年金保険料
7・8・9月分
有線放送使用料

秋秋養蚕共済金

お知らせ

陸・海・空
自衛官募集

◎応募資格
十八才以上二十五才未満の男

◎応募手続及び試験
応募に必要な書類は、役場
住民課自衛隊相談係にいつ
ても用意して、毎日受付を
行なっています。

◎試験
試験は簡単な筆記試験と口
述試験及び身体検査です。

◎入隊
採用計画により随時入隊
待遇

◎技術教育
在隊中は、各種技術の公的
資格、免許が得られるよう
技術教育が行なわれます。

一般住民結核健康診断予定表				
月日	実施地区	対象人員	時間	実施場所
10.3	根小屋	340人	午前10時～午後2時まで	皆川誠一郎氏宅
4	里、加良寿理	160	"	里 区長宅
5	片岡本田、北部	175	"	本田区長宅
6	浦須、上林	292	"	上林区長宅
9	戸ノ内、大関	289	午前10時～正午まで	戸ノ内公民館
"	下林、飯塚	321	午後1時～午後3時まで	林 分館

敬老の日

長寿を祝い490名に座ぶとん

たてよう必ずくる老後の計画を

九月十五日は、国民の祝日「敬老の日」です。そして、この日は、町においても長い間社会のためにつくってきたお年寄を敬愛し、長寿をお祝ひして八〇歳以上のかたがたに赤い座ぶとんを贈りました。また、この日は各地区ごとに老人会などが主となり、敬老会を催しました。

町のお年寄は、八〇歳以上が四九〇人で、このうち九〇歳以上の高令者は一六八人とあります。お年寄たちは、お年寄会という大きな組織をもつとともに、知識を求め、理解される老人となるよう老人大学や人生学院で勉強しております。また、災害見舞や小、

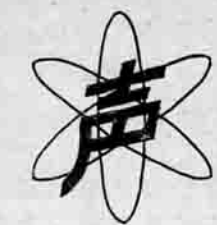
お年寄はともすると孤独になりがちです。私たちは仕事に追われてお年寄をいたわることを忘れがちですが、もっと、たいせつにしていかなければならないでしょう。そしてまた、私たちはいつの日か必ずやってくる老後に、この機会にあつたためて計画を立てておくこともたいせつでしょう。



“死ぬまで勉強”のお年寄
大学を卒業して人生学院へ

高令者名簿

氏名	年齢	住所	氏名	年齢	住所
松延	81	大井町	松延	81	大井町
浅井	81	大井町	浅井	81	大井町
大岡	81	大井町	大岡	81	大井町
真川	81	大井町	真川	81	大井町
海田	81	大井町	海田	81	大井町
池田	81	大井町	池田	81	大井町
吉田	81	大井町	吉田	81	大井町
原田	81	大井町	原田	81	大井町
三輪	81	大井町	三輪	81	大井町
小川	81	大井町	小川	81	大井町
大河	81	大井町	大河	81	大井町



農業とともに「作歌」を

上青柳 羽生元信

八雲たつ 出雲八重垣 妻籠に 八重垣作る その八重垣を という歌は、素直な命 (すさのおのみこと) が八 (くしなだひめ) と結ばれたとき作られたと伝えられているが、その信頼性は別として、私どもの祖先の短歌というものの心をよせ、民族のもつ感動のさまで、豊かな詩に結晶させる短歌的な素地をなかく、この

歴史のなかで持ち続けてきたと考えられる。 こうした祖先よりうけつた血が私どもの体のなかには脈々と流れてきているので、生業に忙しく、生活と闘う農業者は、その素地をなにかに

の精神的衝動によって開発することがありえれば、だれでも短歌をつくることのできるものである。 短歌にその日その日の心理起伏を読み込んでゆける手帳は、昔も今も変わることのない三文字の詩型で、最初私は、夜寝床にはいり、眠ることに努力すればよい。 農作業中であつても精神を

はただ文字を並べることによって、自分の感動をいとお表現できるし、短歌の形式もまた成り立つわけで、素材は到るところにころころとあるから、その素材を魂の抜けないうちに完成させる。 農作業のかたわら、寝床のなかに今日感動を三一字に託し、喜怒哀楽の精神的衝動を表現し、後世に伝えられるのは短歌を作ることに満ちたものである。 生業に励むのは経済力を豊かにするためのもので、必要なことですが、短歌を作り、趣味に生きるゆとりある生活も、また、人間として必要ではありますまいか。 農に生きるかたがたに、作歌をおすすめするもので

建設メモ

- 道路改良 (片岡地内) 延長 300m 幅員 3.6m 工費 566千円
- 道路改良 (小幡中山地内) 延長 140m 幅員 3.6m 工費 287千円
- 道路改良 (大増地内) 延長 75m 幅員 3.6m 工費 455千円
- 道路改良 (両桁地内) 延長 360m 幅員 3.6m 工費 565千円
- 道路改良 (上曾地内) 延長 96m 幅員 3.6m 工費 205千円
- 道路改良 (猪内地内) 延長 231m 幅員 3.6m 工費 498千円
- 道路改良 (小倉地内) 延長243.7m 幅員3.6m 工費 526千円
- 道路改良 (加良寿理地内) 延長 212m 幅員 3.6m 工費 304千円
- 道路改良 (小山田地内) 延長 343.2m 幅員 4m 工費 406千円
- 道路改良 (下林里地内) 延長 60m 幅員 3.6m 工費 420千円
- 道路改良 (十三塚地内) 延長 162m 工費 347千円
- 道路改良 (片岡地内) 延長 136m 幅員 4.5m 工費 550千円
- 道路改良 (瓜谷地内) 延長 120m 幅員 2.7m 工費 310千円
- 道路改良 (大塚地内) 延長 123m 幅員 3.6m 工費 320千円
- 排水整備 (神岡地内) 延長 154m 工費 685千円
- 西光院林道開設 延長300m 幅員 3.6m 工費1,934千円
- 農道改良 (加良寿理地内) =写真= 延長 140m 幅員 3.6m 工費 840千円



田植え時期から初期育成にかけて干ばつに悩まされた稲も、その後の天候で順調に立ち直り、空前の豊作が予想されています。 田植え時期から初期育成にかけて干ばつに悩まされた稲も、その後の天候で順調に立ち直り、空前の豊作が予想されています。 田植え時期から初期育成にかけて干ばつに悩まされた稲も、その後の天候で順調に立ち直り、空前の豊作が予想されています。

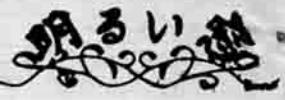
『米』順調に立ち直り豊作予想

初検査も“よいできばえ”



(よい等級のてた米の初検査)

田植え時期から初期育成にかけて干ばつに悩まされた稲も、その後の天候で順調に立ち直り、空前の豊作が予想されています。 田植え時期から初期育成にかけて干ばつに悩まされた稲も、その後の天候で順調に立ち直り、空前の豊作が予想されています。



青年団員 青少年の村建設に奉仕 日当の一部を寄贈

ただいま、青少年の村の建設が英城開発青年団の手によって着々と進められていますが、八月七日、八日の二日間、八郷町からも青年団員、社会教育係ら一五名が建設工事現場で働いてきました。

社会福祉協議会へ 寄贈者をつく

町社会福祉協議会へ寄贈されたかたがたは次のとおりです。 寄贈者 寄贈品

明正 友の会加入者

【神岡】 上宿・大久保茂二郎、片野・近藤勇夫、近藤いね

【小幡】 十三塚・中泉しほ、里上田・森雄、田上門蔵、今井三樹男、稲子・吉田真人、吉田孝子、湯袋・高橋こう、香取・中村せつ、中宿・富田芳枝、下宿・鈴木なみ江、藤田はつ、坂本ひさ、須金・岩本勘次郎、久保田さく、石沢・渡辺仁、細谷・関なを、関辰男、潮田倉吉、富田はる、海老沢長太郎、上青柳・羽生包好、下青柳・高橋寛、高橋平右衛門、

【新湯】 加生野・中島芳夫、中山・小松崎政

【青穂】 鯨岡・田島忠子、小屋・田中馨、田中克巳、小倉・中島定右衛門、中島芳夫、中島正美、中島隆、植木喜平、上根・鈴木桂

【忍】 金ヶ沢・青木きく、細内・鈴木正、鈴木まき、小池時雄、小池たま子、中坪・大岡兼広、中沢光雄、保科伸雄、大岡福一

【おとなの選挙はものすごく汚いと思います】と中学生が書いています

「若いころの正義感を思い出して、正しい選挙をしてくれるよう祈りたい」とも言った

この子どもたちの素朴な願いに応えてやれないか。ただ選挙をきれいにやるだけなのに

新湯水害見舞

神岡下宿の白田正氏は、夏ふとん一〇枚を寄託。 八郷町百寿会(代表菊地万之助氏)は、二万円を寄託。 これらの見舞品及び現金は、さっそく新湯の水害対策本部あてに送りました。

敬老について

国民の祝日に「敬老の日」が加えられて、この十五日はその第二回を迎えるわけである。昨年もそうであったが、当日は全国的に敬老行事が花と咲き競うことであろう。老人ホームは、慰安に訪れる人でこたえ返すだろうし、町や村ではお祭り騒ぎの敬老会の催しに賑わうことだろう。

老人たちが踊りや歌で楽しみ、お菓子や馳走に舌づつみをつけ、抱えきれない贈り物の山に埋まることであろう。しかし、私たちは、この日から一日、二日と遠ざかっていったあの老人たちの身辺や、心境を推しはかってみる必要があるのではないかと、おそれる老人ホームの場合、あらしあとの静けさなどがあるまい。

「敬老の日」を

紙講 よく考えよう

静寂—寂莫
そうしてさらに荒涼の中へ老人たちを追いやることにならなければ幸いである。

真の敬老とは

来年度の「敬老の日」を「また楽しみに待っています」といえる人ならばまだしも、半年先もおぼつかない心境にいる老人が多いことを思えば、お祭り騒ぎの敬老行事はかえって大きな罪作りでもあると知るべきであろう。

それよりも、先の短い老人の一日、一日の生活に、誠意と愛情に満ちた、きめこまかい福祉の手を行きとどかせることが、どんなに「敬老」というに値することか。

の食しきから逃避するものになりおわらしてはならない。

八郷の老人福祉

本町では、老人憩いの場として老人福祉センターが建設されている。市町村としては県下唯一の施設である。

この施設は八郷地区の老人が日別に自由に利用できる。月二回老人大学が開校され、この日を樂しみに欠席なく集まり、同年代の者たちが人生のかづかづかの思い出を話し合い、歌い、そして講師の話に聞き入り教養に励んでいる姿はいかにも楽しそうである。

こうした施設、設備こそ真の敬老の精神ではなからうか。この施設もせまくな

若いときは一家のため、子どものために、骨身を粉にして働いてきたのである。それが、老後に安定した生活ができなかつたら、気の毒である。何よりも家庭における老人に対する思いやりがたいせつではなからうか。

「道路を守る愛護月間」に
道路清掃の高校生ら表彰



(団体表彰を受ける片野子ども会代表)

八郷町「愛護月間」にちなみ、道路をきれいにした高校生らの表彰会は、八月二十三日土浦土木事務所長らの来賓を迎えて、午前十時から役場議員控室で、道路愛護会、県の道路愛護会と緊密な連絡をとりながら道路交通の確保と維持補修

とをすんだらうと思ふに思ふ。自分の子どもたちに、選挙というものについて、どう説明しているのか。なせ清い一票を自分たちのために使っているのか。先生からおとなの選挙には、私たちのようにきちんとして自分が投票したいと思う人の名前を書かずに、落書きなどをする人がいると聞きま



白バラ

私が「選挙」に興味を持ち始めたのは、あの有名な「黒い霧」が茨城県にできたときからです。あのとき、私は選挙を、おとなを、ものすごく汚な

とをすんだらうと思ふに思ふ。自分の子どもたちに、選挙というものについて、どう説明しているのか。なせ清い一票を自分たちのために使っているのか。先生からおとなの選挙には、私たちのようにきちんとして自分が投票したいと思う人の名前を書かずに、落書きなどをする人がいると聞きま

「おとなの選挙」について

有明中三年B組 大塚まり子

あんな汚職をした人でも私たちがよう

秋に入る

吉田次郎

夜に入りてなをも暑さののれども来鳴く馬追の声すみにけり
見て過ぐる窓より白き繭の見ゆ生き生きと見ゆ白き繭の繭
秋に入る野の風景に對ひておろそかに過ぎし体を思ふ
ふすすでにグリアコスモス紫苑の花色深み来つころ足るがに
なにごとによらずかけひきの多き世に生くるきびしさかくちけてはならず

中学在校生対象に
農業後継者研修会

来春中学校を卒業し、農業後継者として町に残る在校生を対象に、夏休みを利用して八月十七日から十九日までの三日間、農業後継者研修会を水戸の「青年の家」で開きました。

町民野球大会

片野クラブが優勝

八月十三、十四日の二日間に行なつた開かれた第五回町民野球大会で、片野クラブが優勝した。

くらしのた

「みそ汁」
つくりのコツ

今月は「みそ汁つくりのコツ」についてお知らせします。

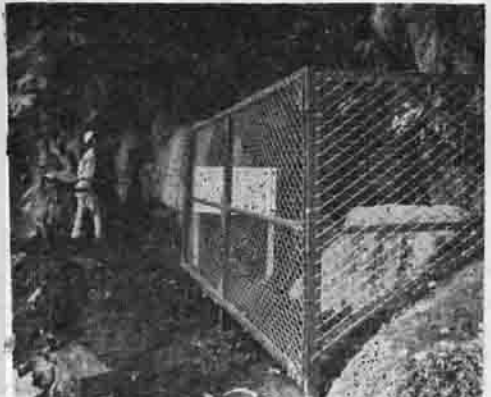
みそ汁がなくなるといふのは、だーといふくらい、私たちの生活に欠かせない日本独自の味、外国人はみそ汁のことを「ミソスープ」として歓迎しているようですよ。さて、みそ汁つくりのコツは、やはり「だし汁」をいかにとるかに、がまずいちはんです。化学調味料よりも、かつおぶしや煮干しがよいでしょう。

俳句



俳句 増子海哉選
短歌 吉田次郎選
俳諧 林 嶺月選

天然記念物
“小判石”
保護するため防ぎよ柵



峯寺山の中腹にある天然記念物の球状花崗岩(小判石)を保護するため、このほど防ぎよ柵をつくりました。

金網をはって防ぎよ柵

なつかしき味噌汁の香や秋の朝
白樺黄昏時の立ち話
ミニスカートに会う山の駅近くになる
小倉 富美子
大銀杏風にさだつあいだより澄みたる空が秋を告げる
川又 木村 古経
砂浜によせてはかへず波がしら泡立ちし脚をぬらしぬ
蜚取の吾子待つ間も岡の上におそひくる蚊を頬につぶしぬ
上青柳 木崎千代子
懸念したけど厄日も無事に郷は今年も豊の秋
半田 関 以呂波
松の庭木も作らず伸びて虫も背を隠び啼く
加生野 田村 華舟
誠しやかなつづらぬ噂さ睦みこわして終ふ仲